



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月25日

上場会社名 株式会社幸楽苑ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 7554 URL <http://www.kourakuen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新井田 昇
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務経理部長 (氏名) 渡辺 秀夫 (TEL) 024-943-3351
 四半期報告書提出予定日 2019年11月12日 配当支払開始予定日 2019年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	20,665	2.2	942	△4.9	1,069	14.9	522	△28.7
2019年3月期第2四半期	20,226	3.1	992	—	931	—	732	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 567百万円(△25.3%) 2019年3月期第2四半期 759百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	34.78	34.50
2019年3月期第2四半期	49.37	49.27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	17,887	5,632	31.5
2019年3月期	18,256	4,962	27.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 5,632百万円 2019年3月期 4,945百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年3月期	—	10.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	1.7	2,100	28.2	2,000	26.0	1,100	8.9	73.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	16,774,841株	2019年3月期	16,774,841株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,630,155株	2019年3月期	1,795,557株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	15,024,294株	2019年3月期2Q	14,846,072株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8
3. その他	8
(1) 販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年9月30日まで)におけるわが国の経済は、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題等、海外の政治・経済情勢の不確実性の高まりもあり、依然として先行きは不透明な状況で推移しております。

外食産業におきましては、少子高齢化や働き方改革などの社会構造の変化、年金・老後資金の問題等を背景に、業種・業態を超えた競争激化、低価格志向、人手不足等、厳しい経営環境が続いております。

このような当社グループを取り巻く環境と中長期的な経営戦略を踏まえ、長期的かつ安定的な企業価値の向上を図ることを企業目的として、「味の改革」、「マーケティング手法の抜本的転換」、「保有資産の活用と店舗ポートフォリオの最適化」、「筋肉質な経営」の4本柱の戦略を掲げ、食の安全・安心の実現と「新幸楽苑」に向けた施策を推し進めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は20,665百万円(前年同期比2.2%増)、営業利益942百万円(同4.9%減)、経常利益1,069百万円(同14.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は522百万円(同28.7%減)と増収減益となりました。また、当第2四半期連結会計期間末のグループ店舗数は522店舗(同18店舗減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであり、金額については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んで表示しております。

① ラーメン事業

ラーメン事業においては、「中華そば」、「中華そばプレミアム」、「餃子極」をコアメニューとしながら、酸味と辛みの絶妙なバランスのあっさり塩味「酸辣湯麺」や2色のごまと濃厚味噌だれが特徴の「ごま味噌チャーシューめん」や、株式会社ユーグレナとのコラボ商品でクロレラ入りの「栄養バランスが良いユーグレナつけめん」などのスポット商品を随時投入しました。また9月には、創業65周年を記念しての『創業祭』としてなつかしい大人気商品を復活させ「中華そばクラシック」、「餃子クラシック」を投入し、2019年4月～9月累計の既存店前期比につきましては、売上高105.6%、お客様数102.6%となりました。

店舗展開につきましては、既存ドミナントエリアの強化と利益率改善を目的として、業態転換を前提としたスクラップ9店舗、スクラップ5店舗を実施した結果、店舗数は、直営店484店舗(前年同期比21店舗減)となりました。

この結果、売上高は18,995百万円(同3.0%増)となりました。

② その他外食事業

その他外食事業(洋和食業態の店舗展開)につきましては、「資産を活用したマネタイズ(収益化)」の施策として、ラーメン業態からの業態転換を「焼肉ライク」2店舗、「からやま」1店舗で実施し、「いきなり!ステーキ」直営店16店舗、「焼肉ライク」直営店3店舗、「からやま」直営店1店舗となりました。

この結果、その他外食事業の売上高は1,398百万円(前年同期比3.8%減)となりました。

③ その他の事業

その他の事業につきましては、フランチャイズ事業(ラーメン業態のフランチャイズ展開)等を運営しており、売上高は271百万円(前年同期比17.9%減)となりました。尚、フランチャイズ事業は、18店舗(国内13店舗、海外5店舗)にて展開しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて299百万円増加し、4,863百万円となりました。これは、現金及び預金が347百万円増加し、売掛金が133百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて667百万円減少し、13,024百万円となりました。これは、建物及び構築物が135百万円、リース資産が183百万円、投資その他の資産「その他」に含まれる繰延税金資産が138百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて368百万円減少し、17,887百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて373百万円減少し、6,496百万円となりました。これは、未払費用が298百万円、流動負債「その他」に含まれる未払消費税等が153百万円減少し、流動負債「その他」に含まれる未払金が303百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて665百万円減少し、5,757百万円となりました。これは、長期借入金が374百万円、固定負債「その他」に含まれるリース債務が140百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,039百万円減少し、12,254百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて670百万円増加し、5,632百万円となりました。これは、利益剰余金が372百万円増加し、自己株式が221百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月13日、台風19号の水害により郡山工場（福島県）は操業停止し、その影響により東北・北関東・甲信越地方の店舗が臨時休業を余儀なくされるという被害が発生しました。当社は、緊急対策本部を立ち上げ、小田原工場（神奈川県）にて増産体制を組み、物流網を見直すことにより、郡山工場管轄店舗への食材供給を可能とし、臨時休業店舗の再開を果たしておりますが、その被害総額は精査中の状況です。

つきましては、2020年3月期通期連結業績予想については、被害総額が判明し修正が必要となった場合に、改めて公表することといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,207,876	3,555,826
売掛金	490,086	356,667
たな卸資産	288,222	318,393
その他	578,214	632,590
流動資産合計	4,564,399	4,863,477
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,540,858	4,405,673
土地	1,363,012	1,363,012
リース資産(純額)	2,724,041	2,540,239
その他(純額)	262,333	321,422
有形固定資産合計	8,890,246	8,630,348
無形固定資産	178,251	183,048
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,154,689	2,111,129
その他	2,477,400	2,100,906
貸倒引当金	△8,580	△1,380
投資その他の資産合計	4,623,510	4,210,655
固定資産合計	13,692,007	13,024,052
資産合計	18,256,407	17,887,530
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,448,997	1,398,848
1年内返済予定の長期借入金	748,782	748,782
未払費用	2,204,346	1,905,666
未払法人税等	287,149	203,144
店舗閉鎖損失引当金	58,325	37,249
転貸損失引当金	12,366	12,040
その他	2,110,742	2,191,171
流動負債合計	6,870,711	6,496,904
固定負債		
長期借入金	2,965,130	2,590,739
退職給付に係る負債	183,329	148,134
転貸損失引当金	36,131	30,240
資産除去債務	825,493	808,385
その他	2,412,841	2,180,151
固定負債合計	6,422,927	5,757,650
負債合計	13,293,638	12,254,554

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,988,273	2,988,273
資本剰余金	3,035,541	3,084,016
利益剰余金	1,418,822	1,791,619
自己株式	△2,387,640	△2,165,704
株主資本合計	5,054,995	5,698,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,165	1,263
退職給付に係る調整累計額	△111,022	△66,491
その他の包括利益累計額合計	△109,857	△65,228
新株予約権	17,630	—
非支配株主持分	—	—
純資産合計	4,962,768	5,632,975
負債純資産合計	18,256,407	17,887,530

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	20,226,676	20,665,166
売上原価	5,675,854	5,643,943
売上総利益	14,550,822	15,021,223
販売費及び一般管理費	13,558,768	14,078,263
営業利益	992,054	942,959
営業外収益		
受取利息	6,660	7,542
固定資産賃貸料	275,117	264,127
その他	76,477	140,603
営業外収益合計	358,254	412,272
営業外費用		
支払利息	31,862	23,374
固定資産賃貸費用	277,045	242,483
その他	110,245	19,877
営業外費用合計	419,153	285,734
経常利益	931,155	1,069,497
特別利益		
投資有価証券評価損戻入益	25,622	34,388
その他	39,832	11,671
特別利益合計	65,454	46,060
特別損失		
減損損失	—	101,860
和解金	—	151,500
その他	46,892	41,778
特別損失合計	46,892	295,138
税金等調整前四半期純利益	949,717	820,419
法人税、住民税及び事業税	142,050	178,170
法人税等調整額	74,711	119,699
法人税等合計	216,761	297,869
四半期純利益	732,955	522,549
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	732,955	522,549

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	732,955	522,549
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,911	98
為替換算調整勘定	△605	—
退職給付に係る調整額	16,936	44,530
その他の包括利益合計	26,241	44,629
四半期包括利益	759,196	567,179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	759,196	567,179
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

2019年10月13日の台風19号の影響により郡山工場（福島県）は操業停止し、東北・北関東・甲信越地方の店舗が臨時休業を余儀なくされるという被害が発生しました。

なお、当期業績への影響については現在精査中であり、現時点での合理的な見積りは困難であります。

3. その他

(1) 販売の状況

① 品目別販売実績

(単位：千円)

品目	前第2四半期 自 2018年4月1日 至 2018年9月30日		当第2四半期 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日		(参考)前期 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日	
	売上高	百分比	売上高	百分比	売上高	百分比
直営店売上		%		%		%
らーめん類	8,812,733	43.6	12,466,884	60.3	20,796,902	50.4
セット類	7,376,282	36.5	3,388,253	16.4	12,061,931	29.2
ギョーザ	1,139,603	5.6	1,626,880	7.9	2,521,995	6.1
ごはん類	510,153	2.5	651,526	3.2	973,114	2.3
ドリンク類	460,808	2.3	478,507	2.3	851,226	2.1
洋・和食類	1,277,103	6.3	1,208,705	5.8	2,788,062	6.7
その他	315,454	1.6	541,755	2.6	645,576	1.6
計	19,892,137	98.4	20,362,514	98.5	40,638,808	98.4
F C店等材料売上	271,578	1.3	264,622	1.3	525,828	1.3
ロイヤリティ収入	37,075	0.2	33,944	0.2	70,600	0.2
その他	25,885	0.1	4,085	0.0	33,301	0.1
合計	20,226,676	100.0	20,665,166	100.0	41,268,538	100.0

(注) 1. 数量は品目が多岐にわたり表示が困難なため、記載を省略しております。

2. 千円未満は切り捨てて表示しております。

② 地域別販売実績

(単位：千円)

地域別	前第2四半期 自 2018年4月1日 至 2018年9月30日			当第2四半期 自 2019年4月1日 至 2019年9月30日			(参考)前期 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日		
	売上高	百分比	期末店舗数	売上高	百分比	期末店舗数	売上高	百分比	期末店舗数
北海道	155	0.0	-	-	-	-	155	0.0	-
東北	6,375,886	32.0	147	6,606,674	32.5	148	12,950,583	31.9	149
関東	9,945,806	50.0	275	10,024,298	49.2	265	20,241,631	49.8	272
東海	1,806,670	9.1	49	1,899,794	9.3	46	3,823,128	9.4	48
北陸甲信越	1,344,434	6.8	39	1,530,923	7.5	38	2,848,613	7.0	38
関西	276,835	1.4	8	300,823	1.5	7	614,669	1.5	8
中国・四国	142,347	0.7	3	-	-	-	160,026	0.4	-
計	19,892,137	100.0	521	20,362,514	100.0	504	40,638,808	100.0	515

(注) 1. 上記の金額は、直営店売上についての地域別販売実績であります。

2. 千円未満は切り捨てて表示しております。